

YCCAS放課後活動

横浜市コミュニティクラブ

アフタースクール

教室案内とガイドンス



特定非営利活動法人
教育支援協会

放課後の豊かな子どもの学びと生活を！！

横浜市では児童の放課後施策として、平成 5 年より、横浜市内小学校内の施設を利用する「はまっ子ふれあいスクール事業」を開始し、平成 13 年には横浜市内小学校全校にはまっ子ふれあいスクールが開設されることになりました。その後、女性の就労事情の変化、子どもたちの放課後の学習活動の保障等への対応などが急務となり、平成 15 年に放課後児童育成施策のあり方について「放課後児童育成施策の方向性について～子どもたちの放課後ルネッサンス～」という提言書が提出され、「はまっ子ふれあいスクール」「放課後キッズクラブ」など放課後の子どもたちの活動の整備が進められています。

こうしたことを受けて、我々NPO 教育支援協会では横浜市の放課後事業に協力するため、「はまっ子ふれあいスクール」「放課後キッズクラブ」の運営を受託するとともに、はまっ子やキッズを運営する団体と協力して各種の活動プログラムの提供をすすめています。この放課後活動を「横浜市コミュニティクラブアフタースクール(YCCAS)」と呼んでいます。

はまっ子ふれあいスクール、放課後キッズクラブは両者とも、児童の生活圏である学校施設を利用し、全ての児童を対象とした事業です。これは、子どもたちの抱える学力の問題や人間関係の問題、規範意識の育成などの多様な問題は、学校や家庭だけでは解決できないという考えから、「地域の教育力」に期待がかかっていることを受けて進められている事業です。しかし、実際に市民の手で子どもを育てることのできる「地域」というものが果たして存在するのか疑問だという声もあります。この声に応えるのが NPO としての教育支援協会の役割であり、YCCAS の使命だと考えます。



YCCAS 校長
阿部 進
教育評論家
NPO教育支援協会特別顧問



YCCAS 運営責任者
吉田 博彦
NPO教育支援協会代表理事
中央教育審議会専門委員
全国放課後子どもプラン
推進アドバイザー



科学実験活動「おもしろサイエンスの風景」

良質な学習活動は市民参加で！

確かに、現在の「はまっ子」や「キッズ」はいろいろな課題を抱えています。

まず、「小学校高学年の子どもたちの参加が少ない」という問題があります。この原因はいろいろと考えられますが、そこで行われているプログラムが習い事、学習塾などに比べて魅力がないということも大きな要因です。そのため、保護者の要望に応えられる学習プログラムや活動プログラムを YCCAS では開設します。

また、上記事業は、学校施設を利用するために学校と同じルールが適用され、子どもの自由遊びに制限が必要になってくることには注意する必要があります。関わる大人たちが「子どもの自由な学びと遊び」の重要性を理解していない場合は、単に子どもたちを閉じ込めておく収容所にもなる危険性を含んでいます。子どもの身の安全を確保するのは当然ですが、事故が起こらないことを必要以上に優先することは危険なことです。子どもの自由と安全の両方を確保することの困難さを理解しながらも、出来る限りその両方を確保するようにすべきだと私たち教育支援協会は考えます。

子どもたちを取り巻く人間関係が希薄になっていることへの対応するのも大きな課題です。この放課後の時間の中で、子どもたちにより多くの大人との関わりを持つ機会を与えることも必要ですが、信頼できる多くのボランティアを確保することはなかなか困難です。そのため、協会では、文部科学省からの委託を受け、教育ボランティアを制度化して、様々な活動の指導者になるための指導を行っています。信頼して任せることができる多くのボランティアを確保し、その人たちとのふれあいを通して、子どもたちの学ぶ意欲を喚起し、自然に社会のルールを学ぶようにしていきたいと思えます。

今、学校も家庭も地域も変わらなければならない時代に入っています。将来の我々の社会を担う子どもをどのように育てていくのかを考え、われわれ大人ができることを意識ある地域の大人たちが集まって活動をすすめていきたいと思えます。YCCAS はそのような地域再生のプログラムにもなるはずだと考えます。

横浜市コミュニティクラブアフタースクールの概要

～横浜市コミュニティクラブアフタースクールのプログラムと3つの目標～

「横浜市コミュニティクラブアフタースクール(YCCAS)」は特定非営利活動法人(NPO)教育支援協会神奈川支部(横浜市南区)が運営に当たります。このYCCASでは、右の表にあげたように、横浜市から運営を受託した施設で、放課後の多様な学習活動を実施・運営します。

また、はまっ子やキッズを運営する団体と協力して、放課後における各種施設における活動を支援するために、プログラムと指導者を派遣します。

こうした活動を通して、日本の未来をになう子どもたちの「真の学力＝考える力」を育成するとともに、次にあげた具体的な3つの目標の実現をご家庭にお約束します。ただし、この目標を実現するためには、ご家庭の方々の協力がどうしても必要です。それなくして子どもたちの教育は成り立ちません。そのため、どのようにご家庭と協力していくかをじっくりと話し合っていきたいと思っています。

YCCASの活動はいま求められている地域教育のモデルとなるものです。こうした教育活動を実現するために、私たち教育支援協会は全力で取り組むこととお約束いたします。

- ① 1日1時間以上の家庭学習の習慣をつけ、自分で学習する子どもを育てます。
- ② 「不思議だな」「面白いな」と2つ以上のやりたいことをもった子どもを育てます。
- ③ 人に負けない自信を持った教科を1つ以上ある子どもに育てます。

運営責任	特定非営利活動法人(NPO)教育支援協会	
活動内容	1. 受託施設における教室運営 2. 各種放課後活動施設へのプログラム提供	
平成22年度 受託運営 放課後 子ども教室	横浜市立つつじが丘小学校 放課後キッズクラブ(青葉区)	委託元 横浜市 子ども青少年局
	横浜市立山王台小学校 放課後キッズクラブ(磯子区)	
	横浜市立中山小学校 放課後キッズクラブ(緑区)	
	横浜市立茅ヶ崎小学校 放課後キッズクラブ(都筑区)	
	横浜市立川上小学校 はまっ子ふれあいスクール(戸塚区)	
	横浜市立新吉田第二小学校 放課後キッズクラブ(港北区)	
	フリースペースみなみ(南区)	委託元 横浜市南区
提供する プログラム	放課後イングリッシュ	英会話活動
	おもしろサイエンス	科学実験活動
	ドレミ塾	音楽活動
	素読暗唱	素読暗唱活動
	創作活動	ものづくり活動
	集団ゲーム	ゲーム形式活動
	シェルパ学習	国語・算数学習
	ネイチャーキッズ	自然体験活動
だがしや楽校活動	奉仕活動支援	

～横浜市コミュニティクラブアフタースクールのテーマは「学び方を学ぶ教室」～

「志望校へ合格するために勉強する」という学習目標があります。しかし、よく考えてみると誰もがわかるように、その学校へ合格することは最終目的ではありません。志望校への合格はそれだけの実力を身につけたことの証明ですが、それは一つの通過点に過ぎません。大切なのは、いつまでも先生や塾に頼って学習するだけではなく、自分で学習することです。そうした、自立した学習へと進んでいかないと、社会に出て役に立つ学力は身につけません。

YCCASでは主体的な学びの意欲を育成するのが目標です。そのため、YCCASでは、原則としてどの施設でも、自分の好きなことをやる「ホーム」と呼ばれる多目的室を用意します。学習活動プログラムは「学習ルーム」という他の部屋で行いますので、学習プログラムに参加する子どもたちはその部屋に行って活動します。

「ホーム」では学校の宿題をやったり、本を読んだり、自分がやらなくてははいけないこと、やりたいことをして過ごします。この「ホーム」の指導員は子どもたちの相談相手となり、わからないことがあったりしたときには学習指導したり、騒がしい時には注意をしたりします。

「学習ルーム」では毎日ちがう学習プログラムが提供されます。このプログラムは学校での学習を補完し、学校での学習が面白くなるように工夫しています。この内容は拠点によって異なりますので、別に用意した拠点ごとの案内(別紙コース表)をご覧ください。

お問い合わせ・お申込み

横浜市コミュニティクラブアフタースクール(YCCAS)の登録受付と窓口について

1. YCCAS へ登録を希望される方は、下記施設窓口を設置されている申込書にご記入の上、教育支援協会横浜事務局へお申込みください。FAXやメールでも受付を行っております。また、各 YCCAS 施設の受付時間内に窓口でお申込みいただいても結構です。(窓口は日・祝日はお休みです)
2. その時、YCCAS の指導方針などを担当者にご質問いただくことは可能ですが、各担当者とも子どもたちの活動を指導しておりますので、ご不明な点はできる限り電話・メール・FAXなどで、運営本部となる教育支援協会横浜事務局へお問い合わせください。なお、各 YCCAS 設置施設の窓口の受付時間以外でも、運営本部となる教育支援協会横浜事務局では受付をいたしております。
3. 費用の納入に関しましてはすべて口座振替とさせていただきます。そのため、必ず郵便局の口座をご用意ください。各 YCCAS 施設の窓口では現金は取り扱っておりませんので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

施設名	窓口受付時間	電話番号	E-mail アドレス
横浜市立つつじが丘小学校 放課後キッズクラブ	13:00-19:00	045-981-7982	tsutsuji@yccas.org
横浜市立山王台小学校 放課後キッズクラブ	13:00-19:00	045-755-1152	sannodai@yccas.org
横浜市立川上小学校 はまっ子ふれあいスクール	13:00-19:00	045-811-9594	kawakami@yccas.org
横浜市立茅ヶ崎小学校 放課後キッズクラブ	13:00-19:00	045-941-6586	chigasaki@yccas.org
横浜市立中山小学校 放課後キッズクラブ	13:00-19:00	045-931-8304	nakayama@yccas.org
横浜市立新吉田第二小学校 放課後キッズクラブ	13:00-19:00	045-592-7230	shinyoshida2@yccas.org
横浜市南区 フリースペースみなみ	13:00-19:00	045-243-3739	minami@yccas.org

横浜市コミュニティクラブアフタースクール(YCCAS)の費用について

1. YCCAS は放課後の公的な活動のため、施設内での活動については、原則月謝などは無料です。ただし、教材費やプログラム実費などが別途必要になります。各施設・各プログラムによって若干異なりますので、各拠点のリーフレットをご覧ください。
2. 施設管理費等の諸費については各 YCCAS 拠点によって若干異なりますので、各 YCCAS に用意されているリーフレットをご参照ください。

NPO教育支援協会について

教育支援協会は教育分野において日本で最初に設立された NPO で、全国に 23 の支部を持つ全国規模の NPO です。全国各地でさまざまな地域の教育活動や放課後事業だけでなく、自然体験活動や高齢者の生涯学習支援活動を行っています。

横浜事務局は 2002 年に開設され、それ以来、放課後事業の「アフタースクール活動」や自然体験活動「ネイチャーキッズ」などの運営を行い、また、横浜市教育委員会やこども青少年局、学校と連携して児童・生徒への支援活動も行っています。

教育支援協会の活動へご協力いただいている皆さん



寺脇研さん

元文部科学省審議官：
放課後活動のアドバイザー



白石康次郎さん

冒険家・海洋体験
活動の指導リーダー



松香洋子さん

玉川大学講師：
小学校英語教育アドバイザー



進士徹さん

あぶくま自然大学校長：
自然体験活動アドバイザー

特定非営利活動法人 教育支援協会 神奈川支部

横浜市南区浦舟町3丁目46番地 浦舟複合福祉施設9F 放課後事業責任者 沖田 幸一

Tel: 045-243-6840 FAX: 045-243-6841 E-mail: super-kanagawa@xqg.biglobe.ne.jp